

# 下水道グループ

## 1 多摩川上流流域下水道

平成30年度の事業概要及び負担見込額

(単位：千円)

種 別	工 事 概 要	事 業 費	福生市の負担金
かんきよ敷設	多摩川上流幹線上流部	0	0
処理場施設	水・汚泥処理施設	1,859,320	42,280
用地費		0	0
補償費		0	0
事務諸経費		74,582	4,438
前年度過不足負担額		0	△1,769
合 計		1,933,902	44,949

## 2 多摩川上流流域下水道事業対策協議会

下水道事業に関する諸問題の解決及び効果的推進を図るため、調査研究を行った。

平成30年度中における状況

- (1) 書籍購入（下水道事業の手引き）
- (2) 流域下水道本部庁舎の整備費に対する説明要望について
- (3) 下水道の技術等を視察研修し、知識と見聞を広めた。
  - ア 首都圏外郭放水路
  - イ 古利根川水循環センター
- (4) 法適用の移行の取組状況について
- (5) 関係機関における連絡調整及び情報交換を行った。

## 3 起債の状況（下水道事業会計）

(1) 起債額の状況

(単位：千円)

事業名	平成29年度 起債額	平成30年度 起債額	資 金 区 分	
			財 務 省	地方公共団体 金 融 機 構
公共下水道事業	38,400	40,000	0	40,000
流域下水道事業	0	0	0	0
合 計	38,400	40,000	0	40,000

## (2) 起債残高の状況

(単位：千円)

区 分		平成 29 年度末 現 在 高	平成 30 年度 借 入 額	平成 30 年度 元金償還額	現在高
目 的 別	公 共 下 水 道 事 業	2,771,170	40,000	273,205 (33,652)	2,504,313
	流 域 下 水 道 事 業	658,504	0	53,742	604,762
合 計		3,429,674	40,000	326,947 (33,652)	3,109,075
借 入 先 別	財 務 省	1,130,183	0	167,420	962,763
	郵便貯金 簡易生命保険管理機構	948,902	0	33,307 (33,652)	881,943
	地方公共団体金融機構	1,350,589	40,000	126,220	1,264,369
合 計		3,429,674	40,000	326,947 (33,652)	3,109,075

※地方公営企業法の適用に当たり、法適用日（平成 31 年 4 月 1 日）の前日に属する会計年度の出納は、同日をもって閉鎖され、出納整理期間は存在しないため、平成 30 年度以前の会計年度において発生した債務に係る未払金（括弧内の金額）は、令和元年度下水道事業会計決算において特例的支出として計上される。なお、現在高については特例的支出も含めたものとなっている。

## 4 下水道使用料

下水道使用料の収納状況

区分		調定額	収入済額	不納欠損額	未収入額	収入率	前年度 収入率
現年度分	金額 (円)	1,040,148,597	999,965,259	0	40,183,338	96.1%	99.5%
	件数 (件)	380,657	351,966	0	28,691		
滞納 繰越分	金額 (円)	14,964,017	4,141,925	374,748	10,447,344	27.7%	34.3%
	人数 (人)	7,581	4,885	461	2,235		
合計	金額 (円)	1,055,112,614	1,004,107,184	374,748	50,630,682	95.2%	98.4%

(参考)

区分		調定額	収入済額	不納欠損額	未収入額	収入率	前年度 収入率
現年度分	金額 (円)	1,040,148,597	<u>1,036,583,650</u>	0	<u>3,564,947</u>	<u>99.7%</u>	99.5%
合計	金額 (円)	1,055,112,614	<u>1,040,725,575</u>	374,748	<u>14,012,291</u>	<u>98.6%</u>	98.4%

※地方公営企業法の適用に当たり、法適用日（平成 31 年 4 月 1 日）の前日に属する会計年度の出納は、同日をもって閉鎖され、出納整理期間は存在しないため、平成 30 年度以前の会計年度において発生した債権に係る未収金（36,618,391 円）は、令和元年度下水道事業会計決算において特例的収入として計上される。発生した未収金を反映させると以上のとおりとなる。

## 5 下水道事業受益者負担金

受益者負担金の収納状況

区分	現年度分		滞納繰越分		合 計	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
調 定 額	1	83,900	0	0	1	83,900
収入済額	1	83,900	0	0	1	83,900
不納欠損額	0	0	0	0	0	0
未収入額	0	0	0	0	0	0
収 入 率	—	100%	—	0%	—	100%

## 6 汚水排出量

排出量月別状況

年度 件数・排出量 月	平成30年度		前 年 度	
	件数 (件)	排出量 (m <sup>3</sup> )	件数 (件)	排出量 (m <sup>3</sup> )
4	31,693	599,907	31,381	613,452
5	31,328	637,257	31,107	622,283
6	31,328	638,119	31,107	614,219
7	31,243	665,450	31,288	643,956
8	31,284	670,447	31,154	640,528
9	31,284	669,808	31,154	651,144
10	31,255	690,637	31,150	628,279
11	31,348	677,817	31,156	650,336
12	31,348	674,048	31,156	624,548
31年 1	31,274	677,053	30,988	632,169
2	31,251	681,268	31,045	651,816
3	31,251	672,941	31,045	642,764
合計	375,887	7,954,752	373,731	7,615,494

## 7 下水道事業会計汚水雨水内訳表

歳入

(単位：円・%)

区 分	決算額	汚水分	割 合	雨水分	割 合
負 担 金	139,800	83,900	60.0	55,900	40.0
使用料及び手数料	1,004,833,232	1,004,833,232	100.0	0	0.0
国 都 支 出 金	9,439,000	9,439,000	100.0	0	0.0
財 産 収 入	1,447,852	1,447,852	100.0	0	0.0
繰 入 金	400,000,000	19,497,864	4.9	380,502,136	95.1
繰 越 金	297,349,036	297,349,036	100.0	0	0.0
諸 収 入	8,952,538	1,863,984	20.8	7,088,554	79.2
市 債	40,000,000	0	0.0	40,000,000	0.0
合 計	1,762,161,458	1,334,514,868	75.7	427,646,590	24.3

歳出

区 分	決算額	汚水分	割 合	雨水分	割 合
人 件 費	49,765,246	38,863,319	78.1	10,901,927	21.9
下水道総務費下水道管理費	74,144,088	74,144,088	100.0	0	0.0
管渠費下水道管理費	407,974,289	330,622,056	81.0	77,352,233	19.0
下水道整備費	253,545,499	35,503,397	14.0	218,042,102	86.0
基金積立金	155,340,000	155,340,000	100.0	0	0.0
公 債 費	397,971,036	276,620,708	69.5	121,350,328	30.5
合 計	1,338,740,158	911,093,568	68.1	427,646,590	31.9

## 8 雨水浸透施設設置助成事業実施状況

年 度	施 工 箇 所	金 額
平成 11～16 年度	67 か所 (249 個)	6,942,000 円
平成 17 年度	4 か所 (15 個)	335,000 円
平成 18 年度	6 か所 (29 個)	632,000 円
平成 19 年度	6 か所 (24 個)	555,000 円
平成 20 年度	3 か所 (13 個)	308,000 円
平成 21 年度	7 か所 (36 個)	790,000 円
平成 22 年度	11 か所 (56 個)	1,189,000 円
平成 23 年度	7 か所 (33 個)	811,000 円
平成 24 年度	4 か所 (23 個)	595,000 円
平成 25 年度	6 か所 (36 個)	1,007,000 円
平成 26 年度	3 か所 (13 個)	389,000 円
平成 27 年度	3 か所 (17 個)	464,000 円
平成 28 年度	3 か所 (17 個)	447,000 円
平成 29 年度	6 か所 (32 個)	778,000 円
平成 30 年度	2 か所 (10 個)	234,000 円
計	138 か所 (603 個)	15,476,000 円

## 9 雨水貯留槽設置助成事業実施状況

年 度	設置基数	金 額
平成 22～27 年度	59 基	1,482,000 円
平成 28 年度	5 基	104,000 円
平成 29 年度	2 基	83,000 円
平成 30 年度	3 基	129,000 円
計	69 基	1,798,000 円

## 10 未水洗化建物状況

区 分	前年度未水洗化 建 物 数	水洗化完了済 建 物 数	取壊し建物等	未水洗化建物数
処理区域内棟数	62 棟	0 棟	1 棟	61 棟

## 11 排水設備修繕実施状況

区 分	修 繕 件 数	修 繕 待 機 委 託 料
排水設備修繕待機	31 件	0 円 (411,091 円)

※地方公営企業法の適用に当たり、法適用日（平成 31 年 4 月 1 日）の前日に属する会計年度の出納は、同日をもって閉鎖され、出納整理期間は存在しないため、平成 30 年度以前の会計年度において発生した債務に係る未払金（括弧内の金額）は、令和元年度下水道事業会計決算において特例的支出として計上される。

## 12 水質検査（汚水）

流域下水道本部との申合せ事項により、市内5～7か所（接続点等）で四半期ごとに実施した。

第1四半期：採水年月日 平成30年5月8日・6月13日

検査項目（基準値）	採水場所	武蔵野幹線(基地)	西住宅地区(基地)	基地給水塔前	青梅橋	熊川住宅
水素イオン濃度(pH)	(5超9未満)	7.3	7.2	7.8	7.9	7.9
シアン	(0.2以下)	ND	ND	ND	ND	ND
総クロム	(2以下)	ND	ND	ND	ND	ND
銅	(3以下)	ND	ND	ND	ND	ND
亜鉛	(2以下)	ND	ND	ND	ND	ND
鉛	(0.02以下)	ND	ND	ND	ND	ND
総水銀	(0.001以下)	ND	ND	ND	ND	ND

単位：mg/L。ただし、pHを除く。ND＝定量下限値未満

第2四半期：採水年月日 平成30年7月24日・9月13日

検査項目（基準値）	採水場所	武蔵野幹線(基地)	西住宅地区(基地)	基地給水塔前	福生病院前	青梅橋	内出交差点	熊川住宅
水素イオン濃度(pH)	(5超9未満)	7.6	7.1	7.6	8.0	7.8	7.5	7.3
生物化学的酸素要求量(BOD)	(1,000未満)	97	140	130	160	160	100	170
浮遊物質(SS)	(1,000未満)	95	65	140	200	150	98	94
ノルマルヘキサン抽出物質	(100以下)	12	27	16	15	24	10	17
よう素消費量	(220未満)	15	11	ND	12	12	ND	12
フェノール類	(5以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シアン	(0.2以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
総クロム	(2以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
銅	(3以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
亜鉛	(2以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
鉛	(0.02以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
カドミウム	(0.006以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ひ素	(0.02以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
セレン	(0.02以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
総水銀	(0.001以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
トリクロロエチレン	(0.02以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
テトラクロロエチレン	(0.02以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,1-トリクロロエタン	(0.6以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
四塩化炭素	(0.004以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ジクロロメタン	(0.04以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ほう素	(2以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ふっ素	(1.6以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

単位：mg/L。ただし、pHを除く。ND＝定量下限値未満

※過去の検査結果より、一度も超過していない項目に関しては、2、4期で採水し、重金属等に関しては通年で水質検査を実施している。

第3四半期：採水年月日 平成30年10月26日・11月14日

検査項目 (基準値)	採水場所	武蔵野幹線(基地)	西住宅地区(基地)	基地給水塔前	青梅橋	熊川住宅
水素イオン濃度(pH)	(5超9未満)	7.6	7.1	7.5	7.9	7.5
シアン	(0.2以下)	ND	ND	ND	ND	ND
総クロム	(2以下)	ND	ND	ND	ND	ND
銅	(3以下)	ND	ND	ND	ND	ND
亜鉛	(2以下)	ND	ND	ND	ND	ND
鉛	(0.02以下)	ND	ND	ND	ND	ND
総水銀	(0.001以下)	ND	ND	ND	ND	ND

単位：mg/L。ただし、pHを除く。ND=定量下限値未満

第4四半期：採水年月日 平成31年1月8日・1月24日

検査項目 (基準値)	採水場所	武蔵野幹線(基地)	西住宅地区(基地)	基地給水塔前	福生病院前	青梅橋	内出交差点	熊川住宅
水素イオン濃度(pH)	(5超9未満)	7.8	7.4	9.1	8.3	8.1	8.0	7.8
生物化学的酸素要求量(BOD)	(1,000未満)	100	130	220	250	210	190	200
浮遊物質(SS)	(1,000未満)	66	38	130	210	170	120	110
ノルマルヘキサン抽出物質	(100以下)	19	17	22	24	27	24	21
シアン	(0.2以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
総クロム	(2以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
銅	(3以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
亜鉛	(2以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
鉛	(0.02以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ひ素	(0.02以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
セレン	(0.02以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
総水銀	(0.001以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
トリクロロエチレン	(0.02以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
テトラクロロエチレン	(0.02以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,1-トリクロロエタン	(0.6以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
四塩化炭素	(0.004以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ジクロロメタン	(0.04以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ほう素	(2以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ふっ素	(1.6以下)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

単位：mg/L。ただし、pHを除く。ND=定量下限値未満

※過去の検査結果より、一度も超過していない項目に関しては、2、4期で採水し、重金属等に関しては通年で水質検査を実施している。

### 13 公共下水道（污水）面積整備率

行政区域面積	1,016.00ha
事業認可面積	663.30ha
供用開始区域面積	653.30ha
面積整備率	98.49%

### 14 平成30年度公共下水道管布設状況

多摩川上流流域関連福生市公共下水道事業計画に基づき、快適で衛生的な都市環境づくりを目指すため、次の工事を行った。

#### 雨水

工事名	場所	金額(円)	内 容		
本町排水区 H30 その 1 工事（市道幹Ⅱ-5 号線付近）	本町 43 番地先	52,399,440	推進工 付帯工	HP φ 900 1 式	5.4m × 2
中央排水区 H30 その 1 工事	大字熊川 49 番地先	24,505,200	ボックスカルバート設置 管撤去 付帯工	1000 × 600 9.84m HP φ 800 1 式	9.66m
中央排水区 H30 その 2 工事（市道第 1004 号線付近）	福生二宮 2447 番地 先	3,211,763	管設置 付帯工	VU φ 200 1 式	34.09m
中央排水区 H28 その 2 工事	熊川 28～75 番地先	46,248,200 (債務負担行為) (繰越明許費) 平成 28 年度から 平成 30 年度	管設置 人孔設置 付帯工	HP φ 800 HP φ 900 3 号人孔 1 式	15.35m 67.58m 2 基
中央排水区 H29 その 1 工事	熊川 28～75 番地先	9,370,400 (繰越明許費) 平成 29 年度から 平成 30 年度	薬液注入工 付帯工	1 式 1 式	
中央排水区 H29 その 3 工事（市道第 1267 号線付近）	福生 2351 番地先	40,181,600 (繰越明許費) 平成 29 年度から 平成 30 年度	管設置 人孔設置 付帯工	VU φ 400 VU φ 450 1 号人孔 2 号人孔 1 式	41.09m 72.22m 4 基 1 基
合 計		175,916,603			

### 15 公共下水道工事（污水管）年次別整備状況

区 分 年 度	管渠延長 (m) かんきょ	マンホール (箇所)	汚水ます (箇所)	工 事 費 (千円)
昭和 48～63 年度	149,228.62	5,198	10,190	7,974,334
平成 元年度	84.00	5	2	3,553
2 年度	189.50	9	6	11,196
3 年度	403.80	14	16	38,882
4 年度	△72.29	△1	△2	35,342
5 年度	424.13	16	13	67,311
6 年度	259.85	8	0	60,834
7 年度	90.00	3	5	8,167
8 年度	81.20	6	3	16,516
9 年度	122.30	12	3	37,033
10 年度	69.05	2	2	2,982
11 年度	0.00	0	0	4,515
12 年度	133.50	2	2	6,716

年 度	区 分	管渠延長 (m)	マンホール (箇所)	汚水ます (箇所)	工 事 費 (千円)
13年度		139.40	3	0	7,676
14年度		247.80	11	1	18,922
15年度		405.70	21	2	24,732
16年度		206.00	6	2	15,278
17年度		805.60	29	30	58,328
18年度		△55.10	△1	0	22,517
19年度		26.80	1	0	1,606
20年度		△244.73	△8	2	21,642
21年度		85.80	2	2	20,499
22年度		83.43	3	△2	11,625
23年度		△225.65	△10	△5	7,845
24年度		217.63	7	20	19,623
25年度		177.91	5	5	16,853
26年度		292.92	11	1	22,977
27年度		357.28	15	7	45,242
28年度		67.27	5	2	22,519
29年度		△19.69	△2	△4	20,122
30年度		0	0	0	0
合 計		153,582.03	5,372	10,303	8,625,387

## 16 維持工事

工事及び委託件名	場 所	金 額(円)	内 容
井戸水量水器検定満期メーター取替工事	本町 95 番地外	268,920	計量法による計量器検定査定の有効期限(8年)が経過したため量水器を取り替えた。
維持管理補修工事H30 その1	大字熊川地内	149,040	堆積土砂均し工 5.75 m <sup>3</sup>
維持管理補修工事H30 その2	熊川 601 番地先	280,800	管路補修工 1 式
維持管理補修工事H30 その3	福生 1159 番地 25 先	2,948,400	雨水管新設 VUφ250 32.35m 雨水管撤去 VUφ200 32.35m 集水桝撤去 1 箇所 付帯工 1 式
維持管理補修工事H30 その4	熊川 757 番地先	291,600	人孔内浸水箇所補修 1 箇所
維持管理補修工事H30 その5	南田園一丁目1番地1	1,495,260	転落防止柵設置 42 スパン
蓋高調整工事H30 その1	福生 267 番地先	1,433,160	汚水蓋高調整 6 箇所 雨水蓋高調整 16 箇所
蓋高調整工事H30 その2	本町地内	5,363,280	汚水蓋高調整 17 箇所 雨水蓋高調整 3 箇所
蓋高調整工事H30 その3	牛浜地内	1,586,520	雨水蓋高調整 7 箇所
蓋高調整工事H30 その4	福生 479 番地先	298,080	汚水蓋高調整 2 箇所
蓋高調整工事H30 その5	福生 248 番地先	3,190,320	汚水蓋高調整 8 箇所 雨水蓋高調整 7 箇所
蓋高調整工事H30 その6	武蔵野台二丁目・加美平一丁目地内	4,233,600	汚水蓋高調整 18 箇所 雨水蓋高調整 8 箇所
蓋高調整工事H30 その7	熊川地内	2,160,000	汚水蓋高調整 30 箇所 雨水蓋高調整 14 箇所



工事及び委託件名	場 所	金 額(円)	内 容
蓋高調整工事 H30 その 8	福生地内	1,512,000	汚水蓋高調整 5か所
蓋高調整工事 H30 その 9	本町 92 番地 1 先	280,800	汚水蓋高調整 1か所
維持管理補修工事(単価契約分)	市内全域	7,779,240	9件
合 計		33,271,020	

## 17 排水設備完了・撤去状況

区 分	完 了				撤 去		
	種 類	件 数	新 設	改 造	増 設	世 帯 数	件 数
一 般 世 帯							
事 業 所	11	11	0	0	3	0	0
公 共 施 設	0	0	0	0	0	0	0
合 計	193	193	0	0	297	0	0

## 18 公共下水道汚水ます設置工事実施状況

工 事 名	施 工 箇 所	金 額 (円)
公共下水道汚水ます設置工事	8か所	4,619,160

## 19 下水道維持委託業務等

工 事 及 び 委 託 件 名	場 所	金 額 (円)	内 容
管渠清掃委託(単価契約) H30 その1~その10 処理分区清掃 駅前等清掃	市内全域	8,346,145	高圧洗浄車による広範囲の汚水管渠等の清掃、及び汚水管渠、公共汚水桝等の汚泥等による詰まりの清掃を12件行った。 6,089m
樋管及び下の川草刈等委託	大字福生 1185 番地 15 (多摩川緑地福生 かに坂公園内) 外	1,188,000	(草刈・塵芥収集) 下の川(南公園)安全柵際 897.50 m <sup>2</sup> ×3回 福生排水樋管 679.70 m <sup>2</sup> ×3回 熊川第二排水樋管 520.95 m <sup>2</sup> ×3回 かに坂公園(旧都市下水路) 90.50 m <sup>2</sup> ×3回 西住宅・基地汚水流量計 26.50 m <sup>2</sup> ×3回 武蔵野・基地汚水量計 133.79 m <sup>2</sup> ×3回 (竹伐採) 下の川(南公園) 40本

工 事 及 び 委 託 件 名	場 所	金 額 ( 円 )	内 容
樋管開閉機保守点検委託	北田園二丁目7番地先外	149,580	福生排水樋管及び熊川第二排水樋管の保守点検
下水道河川占用区域測量委託	北田園二丁目7番地先外	162,000	占用杭が風水害により損失しているため、正しい河川占用区域の現状を把握した ・打合せ協議 ・基準点測量 ・用地測量
ポンプ施設保守点検委託	志茂29番地先外	137,160	公共下水道汚水ポンプ施設の保守点検
下水道管理システム保守委託	庁舎内	0 (1,015,200)	下水道情報管理システムの保守点検、バックアップデータの作成等システムの保守管理
管渠調査委託 H30	市内全域	2,079,000	人孔目視調査項工 軌道下人孔目視調査工 雨水管目視調査工 φ800～φ1500 延長1,227.5m 報告書作成工 1式
流量計保守点検委託H30	福生2024番地先 熊川1499番地先 (横田基地内)	0 (666,360)	横田基地汚水流量計(武蔵野地区・西住宅地区)及び管理システム(本庁舎)の保守点検、維持管理

※地方公営企業法の適用に当たり、法適用日(平成31年4月1日)の前日に属する会計年度の出納は、同日をもって閉鎖され、出納整理期間は存在しないため、平成30年度以前の会計年度において発生した債務に係る未払金(括弧内の金額)は、令和元年度下水道事業会計決算において特例的支出として計上される。

## 20 下水道事業基金積立金

(単位:円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
金 額	997,793,405	155,340,000	1,153,133,405

## 21 施設見学会

事 業 名	場 所	金 額 ( 円 )	内 容
下水道施設見学会	多摩川上流水再生センター (昭島市) 八王子市水再生センター (八王子市) ふれあい下水道館 (小平市)	0	下水道の啓発活動として、市内の子どもを対象に下水道施設見学会を実施した。 日時 8月7日 見学場所 多摩川上流水再生センター ふれあい下水道館 参加人数 子ども 22名 大人 11名

## 22 下水道長寿命化計画業務等

工 事 及 び 委 託 件 名	場 所	金 額 ( 円 )	内 容
下水道長寿命化蓋替工事H30	福生・牛浜・志茂・熊川・東町・加美平・武蔵野台地内	16,200,000	汚水人孔蓋替え 45 か所 付帯工 1 式
合 計		16,200,000	

## 23 ストックマネジメント計画策定

委 託 件 名	場 所	金 額 ( 円 )	内 容
福生市公共下水道ストックマネジメント基本計画策定業務委託	市内全域	9,936,000	下水道施設を計画的かつ効率的に管理するためにストックマネジメント基本計画を策定した。
合 計		9,936,000	